

## 補習授業校情報交換会 #4

## 今伝えたいこと、聞きたいこと

各地の開始時刻  
2020年5月5日(火)

USハワイ	4:00AM
US太平洋	7:00AM
US山岳部	8:00AM
US中部	9:00AM
US東部	10:00AM
英国等 (西ヨーロッパ)	3:00PM
仏独等 (中央ヨーロッパ)	4:00PM
タイ等	9:00PM
中国等	10:00PM
日本	11:00PM



・マイクのミュートを解除して  
お話してください。

## &lt;画面の設定&gt;

右上/左上のボタンや画面スワイプで切り替わります。



## スピーカー・ビュー

話している人が大きく見えます。



## ギャラリー・ビュー

多くの参加者の表情が見えます。

## 出席者所属校

アイルランド	サウスカロライナ	バンコク日本人学校
アイオワシティ	三育学院サンタクララ校	ピッツバーグ
イスタンブール	シアトル四つ葉学院	ブダペスト
エドモントン	ジュネーブ	プノンペン日本人学校
オマハ	シンシナティ	ヘルシンキ
カールスルーエ	ダービーシャー	ベルリン中央学園
クリーブランド	ダラス	北東イングランド
グリーンビル	チューリッヒ	マニラ日本人学校
グレートルイビル	中部テネシー	マルセイユ
ケルン	デュッセルドルフ	ミネアポリス
コロンバス	ニューポートニュース	ミラノ
甲府市立大国小学校	ニュルンベルク	ロチェスター

## 本日の次第

1. 現況報告・情報提供
2. 質疑・意見交換

[ご参照ください](#)

AG5補習授業校情報交換会資料 <https://www.ag-5.jp/post/detail/13>

AG5ウェブサイト <https://www.ag-5.jp>

AG5発表ブース <https://www.ag-5.jp/post>

オンライン授業のレポートもこちらでごらんいただけます。

補習校教員交流Facebook <https://www.facebook.com/groups/1664125650300837/>

海外子女教育振興財団（JOES） <https://www.joes.or.jp>

## <近況報告・聞きたいことなど>

### 🍀 チューリッヒ \*\*\*\*\*

25日から遠隔授業が始まりました。

時間配分、声かけや指示の出し方など、工夫しなくてはいけないことがたくさんありますが、画面上で子供たちとつながることができてほっとしております。

### 🍀 サウスカロライナ \*\*\*\*\*

4月18日は、オンラインでの入学式・始業式の実施

4月25日より、オンライン授業を開始し、概ね順調な授業となりましたが、ライブ時間の増加などまだまだ改善の余地があります。自宅学習（自習時間）の効果的な教材や指導法など、先生方のご意見やご提案を伺いたいと考えております。

### 🍀 ピッツバーグ \*\*\*\*\*

Google Classroomを利用した遠隔指導と、ZoomまたはGoogle Meetを使用して、週1回、40分のオンライン授業を行っています。  
夏休み前までの借用校使用不可が決まっています。

### 🍀 カールスルーエ \*\*\*\*\*

#### 【会計】

-手当支給を理事より打診されているか？

-オンライン導入に費やした物品

-オンライン授業導入にあたり通信速度をあげるために新たにwifi契約をした場合の通信費支給があるか（助成対象になるのか）

#### 【1年生】

-低学年への遠隔授業、オンライン、オフラインについて

#### 【幼稚部の対応について】

-保護者の方とメールでやり取りをされる等、何か家庭での課題（運筆練習や語彙関連・読み聞かせ等）を出しているかなど。

### 🍀 エドモントン \*\*\*\*\*

オンライン授業は2回目が終わったところです。生徒は興味をもって取り組んでくれてほっとしています。号令をかけてもらったら授業の最初と最後がしまってよかったです。

すでにみなさんご存じかもしれませんが下記のサイトをお知らせいたします。

ABEMA 渋谷オンラインスタディ

<https://education.abema.tv/>

 ベルリン中央学園 \*\*\*\*\*

「今、聞きたいこと」としては、行事の取り組みについてです。  
運動会や校外授業など、大人数で集まるような行事はことごとく中止やむなし、という状況の中、代替案として何か取り組みを考えている学校があるなら、参考にさせていただきたいと思うので。

 ダービーシャー \*\*\*\*\*

本校、無事に5月2日に始業をいたしました。  
ビデオ+課題の授業形態で、一家庭のみ休学を受け付けました。  
むしろ、休学者の復学にもつながったり、日本に帰国中でもどって来られない子たちも時間を気にせず受講出来たりといった利点もありました。  
何より久しぶりに補習校に来た！という感覚が子どもたちは嬉しかったようですし、保護者も喜ばれています。  
始業式をしっかりと時間を取って始め、校長の話、転入生の名前紹介、先生方の発表と自己紹介ビデオ、校歌と本当の始業式同様に行いました。  
子どもたち、家で校歌を歌ってくれていたそうです。嬉しいですね。  
入学式はできていませんが、新一年生と小学準備部の子どもたちは補習校の仲間として名前を呼んでもらったことが嬉しかったようです。  
当日は児童生徒が書き込みメッセージを送ると先生がそれに答えるということで、離れていても顔を見られなくても、つながっていることを実感できたと思います。子どもたちにとって、「いま何が必要なのか」がとりあえず、完ぺきではないけれど届けられたかと思っています。  
「親がどんなに言ってもやらない」けれど、この形態で子どもたちは先生の指示を聞いてしっかり取り組んでいたそうです。  
いつまで続くか、長く続くと疲れが出ないかといった懸念もありますが、まずはいい出だしとなりました。  
先生方にとっても私自身も、脳みそを刺激するいい機会になっています。暗中模索、悪戦苦闘、試行錯誤...といった言葉の連続ですが。  
引き続き研修のクラスで相互研鑽も続けていこうと思っています。



## 2020年度 研究課題@四つ葉学院

- 研究課題1 反転授業と教科横断型導入のオンライン授業の試み
- 研究課題2 ICTを効果的に活用し学びを深める授業の実践
  - ICTは「Information and Communication Technology」の略。通信技術（IT）活用のコミュニケーションを指す。  
ITよりもコミュニケーションの重要性を強調。
- 研究課題3 補習校におけるICT化教育の一考察  
～世界の子どもの学びをつなぐ～



## 研究課題2 ICTを効果的に活用し学びを深める授業の実践

### 【ICT授業活用アプリ】

1. Kahoot!ページにブラウザでアクセス
2. ログイン確認後、モニター画面で問題提示
3. 生徒各自PCまたはスマホで回答
4. 全て終了後、学習の振り返り



### ❖ 授業での活用の形

1. 授業の導入部で、前回の復習を行うパターン
  2. 授業の後半で授業の理解度を試すパターン
- 一人ひとりに回答権 → 全員が授業参加
  - 一人ひとりの学習の理解度を図ることが可能
  - 次問題に進む前に画面を停止 → その答えを選んだ根拠や理由を確認
  - 正答を答えさせるよりも、間違えた理由を取り上げる → 深い学び



四つ葉学院  
KIDS ACADEMIC LAB

## 教科書の学習目標を達成するための工夫

- ① 「読・書・聞・話・考」学習活動に取り組む授業構成
- ② 家庭学習を反映した反転授業
- ③ ノートと教科書への線引き・書き込みで内容整理を促す
- ④ 教科横断型内容を導入
- ⑤ 子ども同士の意見交換や発表の場を設ける

四つ葉学院  
KIDS ACADEMIC LAB

## 教科書の学習目標を達成するための課題

1. 『読む』音読活動の取り組み
2. 『書く』授業中および授業後（家庭学習）のノート指導
3. 『話す』子供の発言を授業スライドへ反映
4. 授業内容の振り返り
5. 『聞く』学習を『聴く』活動へ
6. 『考える』反転授業の効果 家庭学習での取り組み

四つ葉学院  
KIDS ACADEMIC LAB

## オンラインLive授業のススメ

- ❖ リラックスした学習環境
- ❖ 新しいことに挑戦する楽しさ
- ❖ つながる楽しさと喜び
- ❖ インターアクション 「一緒に学習している一体感」
- ❖ 子どもの自主性を育てる学習の形



# JSMT Spirit



第39号

中部テネシー日本語補習校  
令和元年度年5月1日  
校長 後藤 誠司 編集・発行

## 在宅学習でつきたい力，この時期だからできることを確認しましょう。

新年度が始まり早くも1ヶ月が経ちました。在宅学習も3回目を迎え、先生方の生活のリズムはできてきましたでしょうか。先週の会議では、早くも評価、通知表について話をしました。先生方の指導や評価のポイントが少しでも明確になればありがたいです。

さて、在宅学習が始まり、子どもや保護者を前にすると「あれもしてあげたい」「こうするともっと喜ぶかもしれない、分かるかもしれない」と先生方はつい思ってしまうのではないのでしょうか。そのことが先生方のご家庭の生活に影響を与えたり、精神的なプレッシャーになったりはしないかと危惧しています。

このような時には原点に戻って、本校の在宅学習のねらいを考えていただきたいと思います。今回は書きます。

### 1. 3月末に校長の提案した在宅学習システム以上の指導が行われていることについて

3月末に主要運営委員と主要理事会で4月からの補習校の学習のあり方と先生方の待遇について話し合った時にはここまで充実した在宅学習指導システムが構築できるとは思っていませんでした。

- 全員が**会議アプリ等**を使い児童生徒との個別や少人数での対面指導の時間が設けられること
- 土曜日を授業日として時間割を意識し一斉に指導すること（一体感がある）
- 特に、児童生徒の実態合わせながらもオンライン授業のような双方向での指導が実施されていること。

このような形で本校の在宅学習が早期から実施できているのは校長として誇りですし、このことは子どもや保護者との信頼関係を構築することに大いに役立っています。しかし、これらを実施するために**先生方がかなりの時間と労力を使われていることも事実です。**

### 2. 校長として在宅学習を通して求めていること

《**家庭は第二の教室，保護者は第二の担任**》これは文科省のホームページに掲載されている補習校と家庭との関係を示したものです。本校でも入学説明会の折によく使われます。この言葉は、「補習校では、**子どもの知識・技能面での定着は保護者の責任**」と私は解釈しています。この状況下でも変わりはありません。補習校において**知識・技能面**で（日本語学習も含め）担任がやるべきことは、**正確な伝達と動機付け，評価**です。

しかし、真の「**思考・判断・表現力**」や「**学習の主体性，人間性**」という資質・能力は「**集団での学び**」の中で**相手意識を持つこと**によってこそ身につくものです。

では、子どもが集えない今の補習校の状況で教員としてできることは何なのでしょう。知識・技能の**正確な伝達**だけであれば、**ウェブサイトを紹介すれば十分**です。

集団の中で身に付けるべき「**思考・判断・表現力**」や「**学習の主体性，人間性**」を在宅学習の中でどう**補っていくか**という視点を持っていただきたいということです。もともと「**子どもが集ってこそその補習校**」ですが、一斉に集わなくてもこの時期だからこそ身に付けることのできる「**思考・判断・表現力**」や「**学習の主体性，人間性**」に関わる教育活動を展開していただきたいと考えたわけ。それが、1週間の学習予定と振り返り、保護者のサインがワンセットになった現在の学習サイクルになっているわけです。

### 3. 在宅学習で身に付けることのできる「思考・判断・表現力」や「学習の主体性、人間性」とは

#### (1) 「思考・判断・表現力」に関わること

- 子どもと個別や少人数でじっくり語り合える時間が取れる。
- その子の特性に合った思考力、判断力、表現力を評価することができる。（自尊感情を高める）
- 自分自身が担任や補習校を通して社会とつながっていることを自覚させる。
- 課題に対しての子どもの心の動き（葛藤）を把握しやすい。

#### (2) 「学習の主体性、人間性」に関わること

- 子ども心の動き（葛藤）を把握しやすい。
- 子どもを自分自身と向き合わせることができ、それを評価できる。（振り返りカード）
- 保護者が自分の子どもの学びとじっくり向き合える。（教員との児童生徒像の共有、連携指導）
- 個別指導を通しながらメタ認知力（自己分析と自己目標設定力）を培うチャンス。
- 知識・技能を教えるのではなく**知識・技能の身につけ方を学ばせる**。
- スモールステップで達成感や成就感を味わうことができる。

### 4. 在宅学習で改めて先生方へお願いしたいこと 今度の方向性

以上を踏まえて改めて先生方へお願いしたいことを以下に書きますが、先生方の物理的・時間的な労力を増やすつもりはありません。むしろ前述したことを意識していただければ、今やっている業務を省力化できる部分もあるのではないかと考えます。

- 子どもの提出課題に対する添削結果や振り返りカードを**送付する必要はありません**。

受け持ちの子どもの数にもよりますが、**出された課題を見ながら対面で指導することが大切です**。

- **対面指導が知識・技能の一方的な伝授だけに終わらないようにしてください**。

ZOOM等を使い授業をされている先生方に特にお願いしたいのは、何人か相手に先生が話すだけ、教えるだけの授業にならないようにということです。本校の会議アプリ等を使っての対面指導は、子どもたちは事前に学習が終わり、課題に対して何らかの考えを持って参加しているわけです。**その考えを出させあう指導の流れ**を作ってください作ることこそが大切です。資料を使うなら教科書や資料集をできるだけ活用して省力化を。

各単元の指導にあたっては、教育支援サイトの授業をどんどん活用してください。（紹介してください）

- 1週間の「**学習のめあて**」が**達成できたかどうか**に関わる発問を行う。

対面指導の時間は限られています。その週の子どもの学びの中心に関わるような発問や課題を提示してあげましょう。（これが一番難しい時間のかかる教材研究かもしれません）

- その週の学習が終わったら**学習の広がり（深まり）につながるような情報提供**を通信等でしてあげてください。
- 子どもの「**学習の振り返り**」に対して**子どもの本音や葛藤を踏まえて返事**をしてあげてください。
- **保護者を信念を持って遠慮なく巻き込んでください**。（この時間は、**各家庭で一生の財産**です）
- 課題のやり取りや提出物の整理で時間を取っていませんか。手軽にできる方法を模索しましょう。

## オンライン授業実施時の便利機能と講師内からでたQ&Aのまとめ

ニュルンベルク補習校

根元貴代

【便利機能】 パノプティコン的關係性にならないために

	教室内の動作	オンライン授業での置き換え方法
1	班ごとに意見を交換して下さい	ブレイクアウトルーム
2	思いつく言葉をあげて下さい（背中で語る）	ワードを共有しながら、その場で入力
3	とても良い発見(意見)ですね。共有しましょう！	画像共有と書き込み
4	普段の板書	ホワイトボード機能
5	朗読劇などの練習後に保護者へ発表会	レコーディング機能

### 【Q&Aと注意事項】

- ① オンラインルームの時間設定は厳密でなくてはいけませんか。長引いた場合はどうなりますか  
→ 大丈夫です。時間設定は厳密でなくても全く問題ありません。ルームは削除するまで24時間いつでも使用できます。スケジュールに招待する方がスケジュールリングしやすいように時間設定が決まっているだけです。
- ② 毎週新しいIDを発行しなければなりませんか  
→ いいえ。同じIDとパスワードは削除するまで毎回使えます。
- ③ URLでの入室とIDでの入室は何か違いがありますか  
→ URLは原則パソコンのみで、タブレットなどの機器はIDが必要です。
- ④ タブレット等で参加されるご家庭にはアプリのダウンロードが必須ですか  
→ はい。把握している限りですと必須です。
- ⑤ 急にオンライン接続が切れたご家庭がいる場合はどうしたら良いでしょうか  
→ ZOOMは電話番号で接続できます。ミーティングのスケジュールの際に「ミーティング所在地」をドイツに設定して下さい。そうするとドイツのZOOM接続用の電話番号が表示されます。ご家庭からミーティングルームに電話して頂ければ少なくとも音声だけは参加できるので、オンラインに復帰した際に児童が置いていかれている心配が減ります。
- ⑥ 何をやっても上手くいかない場合はどうしたら良いでしょうか  
→ 一度、ルームを解散することで解決される問題もありますので、退室(解散)されるのが良いかと思えます。また他の先生のアカウントにログインしてしまっていないか確認されてください。
- ⑦ 注意事項(1)  
児童・生徒のパソコンやタブレットに不具合がでた場合は必ず自分自身で退出するように指示して下さい。ホストが「不具合がでた児童・生徒のアカウント」を退出させるとスパムと見做され、同じ機器とアカウントから、同じZOOMのルームには二度とアクセスできません。その児童・生徒を再度参加させるために新しい部屋を作り直し、再度通知しなければならないので、お気をつけ下さい。
- ⑧ 注意事項(2)  
電波が悪くなってしまう子どもがいないか常に気を配る必要があるかと存じます。環境が良い子どもがたくさん発言できるのではなく教育の平等のため「発言権の平等」にお気をつけ下さい。

## 自家製ドキュメントカメラ

オマハ補習校 ケア尚子

このようにしてドキュメントカメラに相当するものを作ることができますので、シェアさせていただきます。ライブの授業やビデオの録画で、ワークシートに書き込むところなどを見せることができます。Youtubeで見つけたインド人の先生のアイデアを参考にしています。

漢字の書き順や計算など、紙に書く過程を見せることができる。ワークシートへの書き込みにも使えます。

### 用意するもの

- \* 25cm前後の高さの箱2つ
- \* クーリング・ラック、オープン・ラックまたはバスケット
- \* セルフォンかタブレット

### 作り方

1. 箱2つを30cm程の間隔を開けて、机の上に置く。
2. クーリング・ラックを橋渡しにする。
3. クーリング・ラックの上にセルフォン/タブレットを置く。カメラレンズの位置を確認する。
4. 箱の間に紙を置き、カメラから見た時の紙の位置、サイズや焦点を合わせる。

クーリング・ラックに相当するものがない場合は、橋渡しできる長さの棒を2本用意して、箱にテープで固定する。

画面が暗い場合は、ドキュメントカメラの向きを変えるか、デスクランプを用意する。

